Osaka University Knowledge Archive

Title	大阪大学看護学雑誌　8巻1号 編集後記
Author(s)	牧本, 清子
Citation	大阪大学看護学雑誌. 2002, 8(1), p. 58-58
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/56755
rights	©大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University

編 集 後 記

昨年は編集委員として看護学雑誌に参加していたが、今から思えば、全て鈴木先生にお任せしていて何もしなかったと思う。今回は看護学専攻からの原稿が予定していたよりも少なくなり、計画していたよりもかなり発行が遅れ、21世紀の看護学雑誌のスタートとしてはよい滑り出しとは言えないようである。
投稿者が少ない理由の一つとしては、看護系の学会の増加とそれに伴なう学術雑誌の増加も考えられる。また近年、修士課程を卒業した学生が修士論文を学術雑誌に投稿する者もでてきている。そろそろ看護学雑誌のあり方について考えなおす時期に来ていると思われる。

（編集委員長：牧本清子）

編 集 委 員 会

委員長　牧本　清子（大阪大学医学部保健学科成人・老人看護学講座）
委　員　福岡　富子（大阪大学医学部附属病院看護部）
　　藤本　春美（同上）
　　鈴木　敦子（大阪大学医学部保健学科母性・小児看護学講座）
　　高木　洋治（同上）
査　読　小笠原和枝（大阪大学医学部保健学科基看護学講座）
　　原田　徳蔵（大阪大学医学部保健学科母性・小児看護学講座）
　　楢木野裕美（同上）
　　江川　隆子（大阪大学医学部保健学科成人・老人看護学講座）
　　奥宮　暁子（同上）
　　城戸　良弘（同上）
　　年梅　英子（大阪大学医学部附属病院看護部）
　　越村　利恵（同上）
　　柿添真由美（同上）